

CASBEE 広島 2016年版
生活協同組合ひろしま 光南支所 新築工事

■使用評価マニュアル CASBEE 広島 2016年版

欄に数値またはコメントを記入 ■評価ソフト:

CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

スコアシート		実施設計段階							
配慮項目		環境配慮設計の概要記入欄		評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体	
Q 建築物の環境品質								2.9	
Q1 室内環境					0.33		-	2.7	
1 音環境				3.0	0.15		-	3.0	
1.1 室内騒音レベル				3.0	0.40		-		
1.2 遮音				3.0	0.40		-		
1		開口部遮音性能		3.0	0.60		-		
2		界壁遮音性能		3.0	0.40		-		
3		界床遮音性能(軽量衝撃源)			-		-		
4		界床遮音性能(重量衝撃源)			-		-		
1.3 吸音				3.0	0.20		-		
2 温熱環境				2.0	0.35		-	2.0	
2.1 室温制御				3.0	0.50		-		
1		室温		3.0	0.38		-		
2		外皮性能		3.0	0.25		-		
3		ゾーン別制御性		3.0	0.38		-		
2.2 湿度制御				1.0	0.20		-		
2.3 空調方式				1.0	0.30	3.0	-		
3 光・視環境				2.8	0.25		-	2.8	
3.1 昼光利用				2.4	0.30		-		
1		昼光率		2.0	0.60		-		
2		方位別開口			-		-		
3		昼光利用設備		3.0	0.40		-		
3.2 グレア対策				3.0	0.30		-		
1		昼光制御		3.0	1.00		-		
3.3 照度				3.0	0.15		-		
3.4 照明制御				3.0	0.25		-		
4 空気質環境				3.7	0.25		-	3.7	
4.1 発生源対策				4.0	0.50		-		
1		化学汚染物質		告示対象外又はF☆☆☆☆	4.0	1.00	-		
4.2 換気				2.3	0.30		-		
1		換気量		3.0	0.33		-		
2		自然換気性能		3.0	0.33		-		
3		取り入れ外気への配慮		1.0	0.33		-		
4.3 運用管理				5.0	0.20		-		
1		CO ₂ の監視		-	-		-		
2		喫煙の制御		喫煙室の設置無し、全館禁煙としている	5.0	1.00	-		
Q2 サービス性能				-	0.30	-	-	2.9	
1 機能性				2.2	0.40		-	2.2	
1.1 機能性・使いやすさ				1.6	0.40		-		
1		広さ・収納性		1.0	0.33		-		
2		高度情報通信設備対応		3.0	0.33		-		
3		バリアフリー計画		1.0	0.33		-		
1.2 心理性・快適性				2.3	0.30		-		
1		広さ感・景観		4.0	0.33		-		
2		リフレッシュスペース		2.0	0.33		-		
3		内装計画		1.0	0.33		-		
1.3 維持管理				3.0	0.30		-		
1		維持管理に配慮した設計		3.0	0.50		-		
2		維持管理用機能の確保		3.0	0.50		-		
2 耐用性・信頼性				3.2	0.30		-	3.2	
2.1 耐震・免震・制震・制振				3.0	0.50		-		
1		耐震性(建物のこわれにくさ)		3.0	0.80		-		
2		免震・制震・制振性能		3.0	0.20		-		
2.2 部品・部材の耐用年数				3.8	0.30		-		
1		躯体材料の耐用年数		3.0	0.20		-		
2		外壁仕上げ材の補修必要間隔		外壁仕上:長尺カラーガルバリウム鋼板40年	5.0	0.20	-		
3		主要内装仕上げ材の更新必要間隔			3.0	0.10	-		
4		空調換気ダクトの更新必要間隔			3.0	0.10	-		
5		空調・給排水配管の更新必要間隔		上位3種がB以上、Eは不使用	5.0	0.20	-		
6		主要設備機器の更新必要間隔			3.0	0.20	-		
2.4 信頼性				2.8	0.20		-		
1		空調・換気設備		3.0	0.20		-		
2		給排水・衛生設備		3.0	0.20		-		
3		電気設備		3.0	0.20		-		
4		機械・配管支持方法		3.0	0.20		-		
5		通信・情報設備		2.0	0.20		-		

3 対応性・更新性			3.5	0.30	-	-	3.5
3.1 空間のゆとり			4.6	0.30	-	-	
1	階高のゆとり	(3500+4650)÷2=4075 1階2階の平均値=4075mm	5.0	0.60	-	-	
2	空間の形状・自由さ	1階壁長さ比率0.13	4.0	0.40	-	-	
3.2 荷重のゆとり			3.0	0.30	-	-	
3.3 設備の更新性			3.2	0.40	-	-	
1	空調配管の更新性		3.0	0.20	-	-	
2	給排水管の更新性		3.0	0.20	-	-	
3	電気配線の更新性	ケーブルラック配線を採用	5.0	0.10	-	-	
4	通信配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
5	設備機器の更新性		3.0	0.20	-	-	
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.37	-	-	3.1
1 生物環境の保全と創出			2.0	0.30	-	-	2.0
2 まちなみ・景観への配慮			4.0	0.40	-	-	4.0
3 地域性・アメニティへの配慮			3.0	0.30	-	-	3.0
3.1	地域性への配慮、快適性の向上		3.0	0.50	-	-	
3.2	敷地内温熱環境の向上		3.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.7
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	4.3
1	建物外皮の熱負荷抑制	BPI _m =0.65	5.0	0.20	-	-	5.0
2	自然エネルギー利用		3.0	0.10	-	-	3.0
3	設備システムの高効率化	[BEI][BEI _m]: 0.61	4.9	0.50	-	-	4.9
4	効率的運用		3.0	0.20	-	-	3.0
	集合住宅以外の評価		3.0	1.00	-	-	
4.1	モニタリング		3.0	0.50	-	-	
4.2	運用管理体制		3.0	0.50	-	-	
	集合住宅の評価		-	-	-	-	
4.1	モニタリング		-	-	-	-	
4.2	運用管理体制		-	-	-	-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	3.3
1 水資源保護			3.4	0.20	-	-	3.4
1.1	節水	節水型便器の採用	4.0	0.40	-	-	
1.2	雨水利用・雑排水等の利用		3.0	0.60	-	-	
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70	-	-	
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減			3.3	0.60	-	-	3.3
2.1	材料使用量の削減		2.0	0.11	-	-	
2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.22	-	-	
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.22	-	-	
2.4	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	ビニル床、岩綿吸音板(天井材)	3.0	0.22	-	-	
2.5	持続可能な森林から産出された木材		-	-	-	-	
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み	LGS下地に加え、OAフロアの採用	5.0	0.22	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.3	0.20	-	-	3.3
3.1	有害物質を含まない材料の使用	有害物質を含まない建材種別が1つある	4.0	0.30	-	-	
3.2	フロン・ハロンの回避		3.0	0.70	-	-	
1	消火剤		-	-	-	-	
2	発泡剤(断熱材等)		3.0	0.50	-	-	
3	冷媒		3.0	0.50	-	-	
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	3.3
1 地球温暖化への配慮			4.0	0.33	-	-	4.0
2 地域環境への配慮			3.0	0.33	-	-	3.0
2.1	大気汚染防止	ガス設備設置無し	5.0	0.25	-	-	
2.2	温熱環境悪化の改善		2.0	0.50	-	-	
2.3	地域インフラへの負荷抑制		3.2	0.25	-	-	
1	雨水排水負荷低減	雨水流出抑制に関する指導要綱に基づく雨水流出量の抑制を実施	4.0	0.25	-	-	
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
3	交通負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
4	廃棄物処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮			3.0	0.33	-	-	3.0
3.1	騒音・振動・悪臭の防止		3.0	0.40	-	-	
1	騒音		3.0	0.50	-	-	
2	振動		3.0	0.50	-	-	
3	悪臭		-	-	-	-	
3.2	風害、砂塵、日照障害の抑制		3.0	0.40	-	-	
1	風害の抑制		3.0	0.70	-	-	
2	砂塵の抑制		1.0	-	-	-	
3	日照障害の抑制		3.0	0.30	-	-	
3.3	光害の抑制		3.0	0.20	-	-	
1	屋外照明及び屋内照明のうちに漏れる光への対策		3.0	0.70	-	-	
2	星光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-	